

第1回豊後大野市地域公共交通会議 及び 第1回豊後大野市地域公共交通活性化協議会 議事要旨

日時：平成25年8月19日（月）午後14時00分～

場所：豊後大野市役所 1階 102,103 会議室



I. 開会

事務局：皆さんこんにちは。委員の方が数名お見えになっておりませんが、予定時刻になりましたので、開始させていただきます。

さて、本日の会議ですが、「第1回目の地域公共交通会議」と「第1回目の地域公共交通活性化協議会」とを同時開催としております。公共交通会議は運賃やダイヤ改正などを議論する会議です。

地域公共交通活性化協議会については、当市が平成22年度に「地域公共交通総合連携計画」を策定する際に、「豊後大野市地域公共交通活性化協議会」を立ち上げる必要があり、この計画を継続的にすすめていくためには、この協議会の存続は必要となっております。

議論する内容は似ておりますので、当市では毎回同時開催といたしております。どうぞ主旨を御理解いただきますようお願いいたします。

II. 委嘱状の交付

事務局：豊後大野市地域公共交通会議設置要綱では第4条第1項、豊後大野市地域公共交通活性化協議会規約では第6条第2項に委員の任期を2年と定めておりまして、今年が役員改選の年となります。

規約の関係上、「役」指定で昨年度から引き続きの方もいらっしゃいますが、全

員の方が役員改選となります。

ここで代表としまして、豊後大野市自治会連合会会長の甲斐智（かい さとし）様に代表して委嘱状を交付したいと思いをします。

Ⅲ. 市長あいさつ

市長：みなさんこんにちは。暑い日が続いておりまして、高齢者を中心に健康が不安なところもございますが、皆様お忙しい中出席いただきありがとうございます。おかげさまでコミュニティバスもあいのりタクシーも順調に利用されております。過疎化が進む中で公共交通の確保は重要事項となっております。

特に豊後大野市は全国でも高齢化率が高く、この7月末時点で高齢化率は38%に達しています。この現実我真摯に向かい合い、取り組んでいく必要があります。従いましてこの会議の意義は大きく、様々な専門性を有する皆様のご意見は大変貴重なものでございます。それでは皆様の闊達なご意見を宜しくお願いいたします。

事務局：別の公務のため、市長は退席いたします。

それでは役員の選出に移りたいと思いをします。

Ⅳ. 役員選出

事務局：まず、「地域公共交通会議」の会長・副会長です。

設置要綱第5条に会長、副会長のことを定めておりまして、第2項に会長は副市長、副会長は互選により選出とあります。

御存知のとおり豊後大野市では副市長が空席となっておりますが、今回の2つの議案については、市民生活などに大きな影響を及ぼすものですので、副市長空席ではありますが、開催をさせていただきました。

そこで、御提案ですが、第5条4項にあります会長が欠けたときは副会長がその職務を代理するとありますので、本日は副会長に会長代理をお願いいたしまして、本日の会の進行につきましては、副会長の補佐といたしまして、委員でもあります、当課課長の藤元が務めさせていただきたいと思いをしますが如何でしょうか。

（会場より「執行部に一任」の意見をいただく）

ありがとうございます。

それでは、副会長の選任についてですが、皆さま如何でしょうか。

（会場より「執行部に一任」の意見をいただく）

ありがとうございます。

それでは、前の2年間も自治会連合会の会長に副会長をお願いしておりました

ので、今回も同様に 会長の甲斐様にお願いしたいのですが、皆さま如何でしょうか。

(会場より「拍手」をいただく)

御承認ありがとうございます。

つづきまして「地域公共交通活性化協議会」の会長・副会長の選任です。

規約第4条第2項において、「会長及び副会長は委員の互選とする」としております。

第5条第1項に会長の役割を、2項に副会長の役割を記載しております。

昨年度まで、地域公共交通会議と地域公共交通活性化協議会の会長・副会長については、同じ方が両方の会長・副会長を兼務いたしておりました。

そこで、事務局より御提案ですが、「地域公共交通活性化協議会」の会長・副会長については会長に、豊後大野市副市長、副会長には甲斐智様にお願いしたいと思っております。

また、第5条2項にあります会長が欠けたときは副会長がその職務を代理するとありますので、会長が決定するまでは副会長に職務代理者をお願いいたしまして、本日の会の進行につきましては、先ほどと同じく、補佐といたしまして、委員でもあります、当課課長の藤元が務めさせていただきたいと思っております。

また、この協議会は監査委員を設けるとこととなっております。

監査委員については、コミュニティバス運営協議会会長の坂本さまにお願いしたいと思っておりますが如何でしょうか。

(会場より「拍手」をいただく)

御承認ありがとうございます。

それでは、副会長の甲斐さま よろしく願いいたします。

副 会 長：選任されました副会長の甲斐です。大野町出身です。先ほど市長からも話がありました、市民の生活を守る足を確保するための会議です。みなさんの慎重な議論を期待しております。宜しく願いいたします。

事 務 局：それでは事務局より報告事項について報告をさせていただきます。

V. 報告事項

- (1) コミュニティバス、あいのりタクシーの運行状況等について
- (2) 地域公共交通確保維持改善事業に関する二次評価について
- (3) (資料1) 平成25年度の調査計画について
- (4) (資料2) 利用促進先進事例(角門)調査結果(概要)
- (5) (資料3) 千歳・清川アンケート調査結果(概要)

事 務 局：資料に基づき説明(省略)

資料に記載した内容以外の説明なし

副会長：それでは、今の説明につきまして、ご意見ご質問ありましたらお願いします。

江藤委員：調査フローの記載が資料1のP6にございますが、別の資料でコミュニティバス運営協議会の会議録がついており、そこでは運転士がバスの実情を詳しく把握しているということですので、調査フローにはありませんが、運転士の意見を聞くことはできますか。

事務局：昨年度は市の職員がバスに乗り込み、休憩時等に運転士にも聞き取り調査を実施しておりますので、今年度も同様に実施できれば、と考えています。

その他ございますか。それでは無いようでしたら、議題に移りたいと思います。以降の進行は甲斐副会長へお願いいたします。

VI. 議題

(1) 議案1 コミュニティバス（清川地区）の一部ダイヤ改正について（清川町 通学西小線、通学東小線）

副会長：それでは議案1は地域公共交通会議の議案になります。事務局説明をお願いいたします。

事務局：資料説明（省略）

副会長：ただいま事務局より説明がございましたが、ご意見ご質問などありましたら宜しくをお願いいたします。

辻委員：回送についてはどのようにお考えでしょうか。

事務局：回送については現在、運行委託を行っている大野竹田バスと協議中です。車庫等が確定いたしましたら運輸支局への資料提出を行う予定です。

副会長：他にございませんか。無いようでしたらただいまの提案に賛同いただける方は拍手により承認願います。

一 同：承認

(2) 議案2 豊後大野市地域協働推進事業計画の策定について

副会長：それでは議案2は地域公共交通活性化協議会の議案になります。事務局説明をお願いいたします。

事務局：資料に基づき説明（省略）

特記事項

計画書の内容については、今後、九州運輸局や大分運輸支局とのやりとりの中で修正がある可能性があるため、国の承認を受けた段階で委員のみなさんには郵送にて計画書をお知らせします。

また、現在策定している「総合交通連携計画」について、計画期間が平成25年

度までとなっていることから、今年度計画書の見直しを行います。

今年度中に協議会にて審議をお願いすることになるので、その際には審議をお願いします。

副会長：ただいま事務局より説明がございましたが、ご質問ご意見などありましたら宜しくお願いいたします。

無いようでしたらただいまの提案に賛同いただける方は拍手により承認願います。

一 同：承認

VII. その他

副会長：その他何かご意見ございますか。無いようでしたら事務局へ進行をお渡しいたします。

事務局：せっかくの機会ですので、その他何でもよろしいので、ご意見等ございましたら伺いたいと思っておりますがいかがですか。本日出席いただいている中で、県警察、教育委員会、福祉課長のそれぞれの方からご意見がいただけましたら幸いです。

宇都宮委員：高齢者、特に80歳以上のドライバーの交通事故がここ数年で2.3倍に増加しております。そこで、平成21年より高齢運転者の免許自主返納制度を設けていますが、実際返納された方は70歳以上で運転経歴証明書を発行しており、スーパーの割引等のサービスが付加されております。現在、公共交通については減免等措置が無いとのことですから、是非ご検討いただければと思っております。

県警全体ではこれまで3729名の返納を受けております。豊後大野警察署管内では154件です。そのうち経歴証明書の発行は48名となっております。

返納自体が減少傾向にありますので、是非、返納せずに高齢者で無理して運転されている人へ、このような制度があることも含め、啓発できればと思っております。

佐保委員：平素よりスクールバスへのご理解ありがとうございます。現在、私どもがスクールバスを所管しており、せっかくの機会ですのでスクールバスの現状についてお話ししたいと思います。学校の統廃合により、遠距離通学の生徒が出るなど、スクールバスのニーズが増えております。合併時から、親の負担軽減や通学時における公平性の確保の観点から、小学校は4km、中学校は6km以上の距離の場合、スクールバスの利用が可能となっております。運行管理については、豊後大野市内に営業所を有する大野竹田バス等への委託となっております。現在237名（全生徒の9.1%）が利用しております。また、遠距離通学の助成制度もあり、公共交通があればバス定期の補助をしております。自転車での通学についても最大3万円の助成を行っています。親の送迎の場合も1

万円の助成制度がございます。合併以来の課題である地域の不均衡について、タクシー、コミバス混乗等について、再三議会からも指摘を受けております。その他、4.0kmに達しない地区からの苦情なども受けております。学校の行事等で臨時便を運行する機会などもあります。今後とも引き続きご支援いただければ幸いです。

後藤委員：高齢者福祉課の後藤です。今年度、新規事業で大野町北部地域で地域サロンを3地区開催していますが、開催場所の公民館まで1km以上離れている3割の方に対し、タクシーの助成を行い、個人負担100円（往復）ですむようにしております。平成27年から「要支援」の方が介護保険の対象から外れる、ということもあり、先ほど「ドア・トゥ・ドア」の話もございましたが、自立支援という観点から、家から施設、家から病院等の移動についてすべてをサービスする必要があるのか、という議論も行われています。真の自立には、公共交通を利用して歩くことなど多少の苦労も必要であるとの意見も会議で出されています。今後は、コミュニティバスと介護予防の連携モデル事業なども行っていきたいと思っております。

スクールバスについて、個人的な意見ですが、最近では数百mの距離でも家族の車による送迎が増えており、バスや歩いて登校する子供の顔を見るのが少なくなっていると感じております。通学で歩くことも健康のためにも重要なのではないかと思います。

戸次委員：障がい福祉の担当です。身障者に対しては、現在公共交通の割引が行われていますが、精神障がい者についてはなかなか証明が出来ないため、これまで助成がありませんでした。そこで、デイケア利用者について、施設までの移動に対する助成がほしいとの要望があり、市として半額助成を行っていることをご報告します。

事務局：ありがとうございました。最後になりますが、その他に、何かございますか。特に無いようですのでこれにて会議を終了させていただきたいと思っております。

VIII. 閉会あいさつ

事務局：以上を持ちまして本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。

以上

委員出欠名簿

	氏名	所属等	出欠	代理出席者	
				職名	氏名
委員	甲斐 智	住民代表 豊後大野市自治会連合会 会長	○		
委員	坂本 栄喜	豊後大野市コミュニティバス関係者 豊後大野市コミュニティバス運営協議会長	○		
委員	廣瀬 高博	行政機関(県) 大分県豊肥振興局地域振興部長	代	豊肥振興局地域 振興部 主査	御手洗 信
委員	廣瀬 啓二郎	行政機関(県) 大分県豊後大野土木事務所長	代	企画調査課 課長	後藤 昭彦
委員	柳澤 和直	行政機関(警察) 大分県豊後大野警察署交通課長	代	交通課 係長	宇都宮広章
委員	脇 紀昭	一般旅客自動車運送事業者 (組織する団体(バス)) 社団法人 大分県バス協会 専務理事	○		
委員	中山 勝宏	一般旅客自動車運送事業者(バス) 大野竹田バス株式会社取締役社長	○		
委員	神品 雄一	一般旅客自動車運送事業者(タクシー)、組織する団体(タクシー)、乗務員 有限会社三重タクシー代表取締役	欠		
委員	野尻 卓生	運転手が組織する団体 大野竹田バス株式会社	○		
委員	渡辺 信夫	鉄道事業者 九州旅客鉄道株式会社大分支社総務企画課運輸担当課長	代	総務企画課運輸 担当	長野彰夫
委員	芦刈 憲司	地元経済団体 豊後大野市商工会 会長	○		
委員	佐保 正幸	行政機関(市) 豊後大野市教育委員会教育総務課長	○		
委員	後藤 和吉	行政機関(市) 豊後大野市高齢者福祉課	○		
委員	三代 秀雄	行政機関(市) 豊後大野市社会福祉課	代	社会福祉課 福祉障がい支援係長	戸次 恵子
委員	衛藤 一郎	行政機関(市) 豊後大野市建設課長	欠		
委員	藤元 篤夫	行政機関(市) 豊後大野市まちづくり推進課長	○		
委員	大井 尚司	大分大学経済学部経営システム学科 准教授	欠		
委員	江藤 裕一	九州運輸局大分運輸支局首席運輸企画専門官	○		
委員	中菌 裕蔵	九州運輸局大分運輸支局首席運輸企画専門官	代	運輸企画専門官	辻 美貴善
事務局	和田 賢正	豊後大野市まちづくり推進課課長補佐			
事務局	足立 建士	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係長			
事務局	古庄 英之	豊後大野市まちづくり推進課地域振興係			